

事業番号	1	0	7
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	鳥獣等関係対策事業				担当部	地域活性化営業部					
事業期間	昭和63年度以前 ~ 令和2年度以降				担当課	農政課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	19	展開方向	1							
予算区分	一般会計	款	06 農林費	項	01	目	03	大	05	中	01

2. 実施状況

○有害鳥獣駆除委託  
鳥獣による生活環境、農作物に対する被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲、駆除、イノシシの捕獲用檻の管理、定期巡回等を実施した。  
委託期間:平成30年4月1日~平成31年3月31日

○移入種駆除委託  
ジャンボタニシによる水稻の被害防止のため、公共水路のジャンボタニシ及び卵の駆除を実施した。  
委託期間:平成30年6月1日~平成30年7月31日

○カラス駆除委託  
カラスによる農作物の被害防止のため、捕獲小屋によるカラス駆除を実施した。  
委託期間:平成30年4月1日~平成31年3月31日

○有害鳥獣処理委託  
ヌートリア、アライグマ等の捕獲檻等にて捕獲された害獣の処理を実施した。  
委託期間:平成30年4月1日~平成31年3月31日

○スズメバチ等巣駆除費用の補助  
スズメバチ等の巣駆除に係る費用に対し、補助率1/2(上限5,000円)の補助を実施した。  
補助件数:44件(213,700円)

○小牧市鳥獣被害防止対策協議会の開催  
市内における鳥獣による農作物等への被害を防止するための協議を行うため、小牧市鳥獣被害防止対策協議会(平成29年度設置)を開催した。  
開催回数:1回(平成30年7月19日)

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	4,880	4,056	3,813	4,067
			国・県支出金	千円	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0
		計(A)	千円	4,880	4,056	3,813	4,067	
	対前年比	%	-	83.1%	94.0%	106.7%		
	(当初)予算額	千円	5,862	5,337	4,674	4,260	6,194	
人件費	正職員	人	0.5	0.5	0.5	0.5		
	正職員(平均人件費)	千円	3,743	3,743	3,743	3,743		
	その他職員	人	0	0	0	0		
	その他職員(時給×年間時間)	千円	0	0	0	0		
	計(B)	千円	3,743	3,743	3,743	3,743		
事業費合計(C=A+B)		千円	8,623	7,799	7,556	7,810		
指標	成果指標	イノシシ捕獲数	目標	-	-	-	-	
			実績	10	3	26	56	
	活動指標	小牧市鳥獣被害防止対策協議会開催数	目標	-	-	1	2	
			実績	-	-	1	1	
			目標					
			実績					
	@事業費	受益者数(a)	人	-	-	-	-	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	-	-	

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>○事業費は、平成29年度から平成30年度にかけて増額となっている。増額の要因は、イノシシ捕獲のためのくくりワナやワナ設置の啓発のための看板を購入したことによる。新規にワナを購入して設置したことにより、成果指標は大幅に増加となった。</p> <p>○成果指標は年々増加しているものの、鳥獣による農作物の被害報告は減少していないことが課題となっている。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>○農業者を効率的に援助するため、農作物の防護を目的に設置する電気柵等の資材費に係る補助制度について小牧市鳥獣被害防止対策協議会にて協議し、補助を実施していく。</p> <p>○有害鳥獣の駆除実績は伸びており、目標は達成しつつある。くくりワナの設置によりイノシシの捕獲が今後も進むと予想されることや、農業者への補助開始によって今後も当該事業の目的は達成できることから、事業の方向性を「維持」と判断した。</p>				